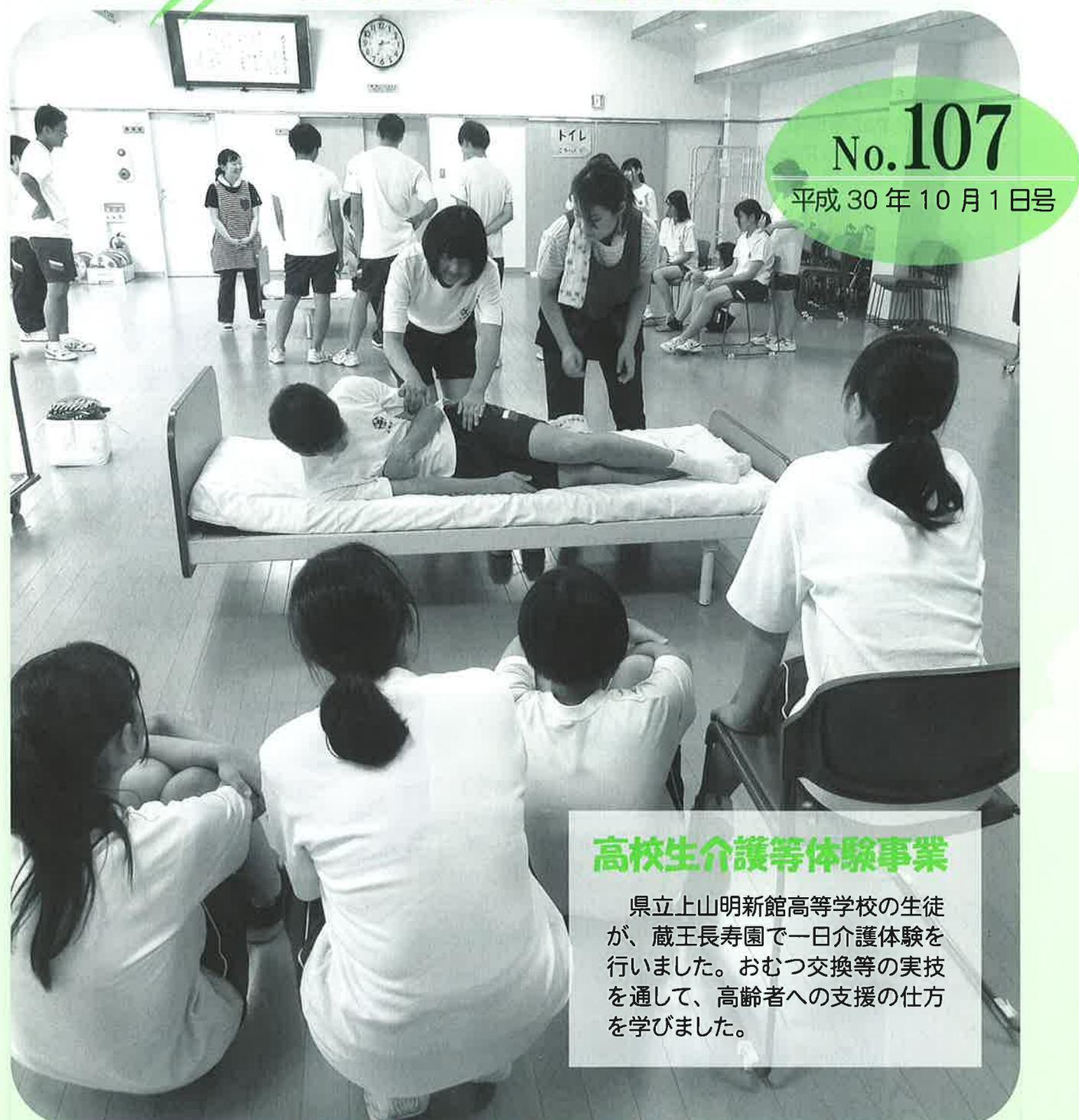




## かみのやま 社協だより



No.107

平成30年10月1日号

### 高校生介護等体験事業

県立上山明新館高等学校の生徒が、蔵王長寿園で一日介護体験を行いました。おむつ交換等の実技を通して、高齢者への支援の仕方を学びました。



社会福祉法人  
**上山市社会福祉協議会**  
〒999-3135 上山市南町4番5-12号

TEL 023-695-5095 FAX 023-695-5096  
e-mail:ka-syakyo@ic-net.or.jp  
<http://care-net.biz/06/kaminoyama/>



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています

# 平成30年度 共同募金運動のお願い

赤い羽根共同募金運動は、社会福祉法に定められた地域福祉の推進を目的に、わたしたちのまちや暮らしを良くする地域のさまざまな福祉活動を支援しています。今年も皆様からのご協力をよろしくお願いいたします。



## 赤い羽根共同募金

活動期間／平成30年10月1日～平成31年3月31日

### 戸別募金(世帯募金)

市内の各世帯から募金をいただいてあります。  
(1世帯 400円以上)



### 法人募金

市内の会社や事業所からご協力をいただいてあります。

### 福祉団体等募金

市内の福祉施設・学校・保育所等からご協力をいただいてあります。

### 街頭募金

市内のスーパー等の入口にて、ボランティア・福祉団体から  
ご協力いただき、共同募金運動の周知と募金活動を実施しております。  
※10月1日～10日までの期間で行っています。



## 歳末たすけあい募金

募集期間／平成30年12月1日～平成30年12月31日

経済的にお困りの家庭や市内の福祉向上のため活動されている施設に配分され、市民の皆様が  
明るい新年を迎えるよう活用されます。(1世帯 250円以上)

### 共同募金の使いみち一例

上山市社会福祉協議会では、山形県共同募金会より  
地域福祉活動車両整備事業（70周年記念事業）として  
配分をいただき、福祉巡回車両を購入しました。  
地域福祉活動のため活用いたします。



新しい車両が  
稼働しています!



### ありがとうメッセージ (特定非営利活動法人結「ぼこ・あ・ぼこ」)



今回の新車の購入に山形県共同募金会より配分をいただき、本当にありがとうございました。お陰様で送迎や活動のための移動などが調整することなくスムーズに出来るようになりました。利用者さんはじめ、スタッフ一同大変喜んでいます。

多くの方の善意に感謝しながら、安全運転第一を心がけて使用していきたいと思います。

# 平成29年度 事業・決算報告

## 事業実績（主な事業について）

### 1. 住民主体の地域福祉の推進

#### (1) 小地域福祉活動の推進

- ・地域福祉懇談会の開催
- ・地区福祉連絡会の活性化
- ・ふれあい・いきいきサロンづくりの促進
- ・地域が取り組む福祉のまちづくり事業への助成

#### (2) ボランティア活動の推進

- ・ボランティアの相談、育成、支援
- ・ボランティアフェスタの開催
- ・ふれあい福祉活動応援事業

#### (3) 福祉団体等との連携

- ・民生委員・児童委員との連携
- ・村山地域ボランティアの輪連絡会への参画

#### (4) 災害時の支援体制の充実

- ・災害に備えるボランティア講座の開催
- ・災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの確認

### 2. 地域福祉の意識づくり

#### (1) 福祉学習の推進

- ・市内小・中・高・特別支援学校での福祉体験学習
- ・高校生介護等体験事業

#### (2) 広報・啓発活動の推進

- ・広報紙・ホームページの充実
- ・福祉功労者の表彰

### 3. 生活支援サービスの充実

#### (1) いきがいづくりの推進

- ・温泉デイサービス事業
- ・ふれあい食事サービス事業
- ・福祉バスの運行

#### (2) 生活支援の充実

- ・福祉サービス利用援助事業
- ・法人後見事業
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・ふれあい相談事業
- ・生活福祉資金の貸付

### 4. 介護保険サービス等の充実

- ・在宅福祉サービスの推進（訪問介護、訪問入浴介護、地域密着型通所介護、居宅介護支援、介護予防・日常生活支援総合事業）
- ・上山市地域包括支援センターの運営

### 5. 社協活動の充実

- ・役職員研修会の開催
- ・第3次上山市地域福祉活動計画の策定
- ・共同募金運動の推進
- ・赤い羽根共同募金
- ・歳末たすけあい募金



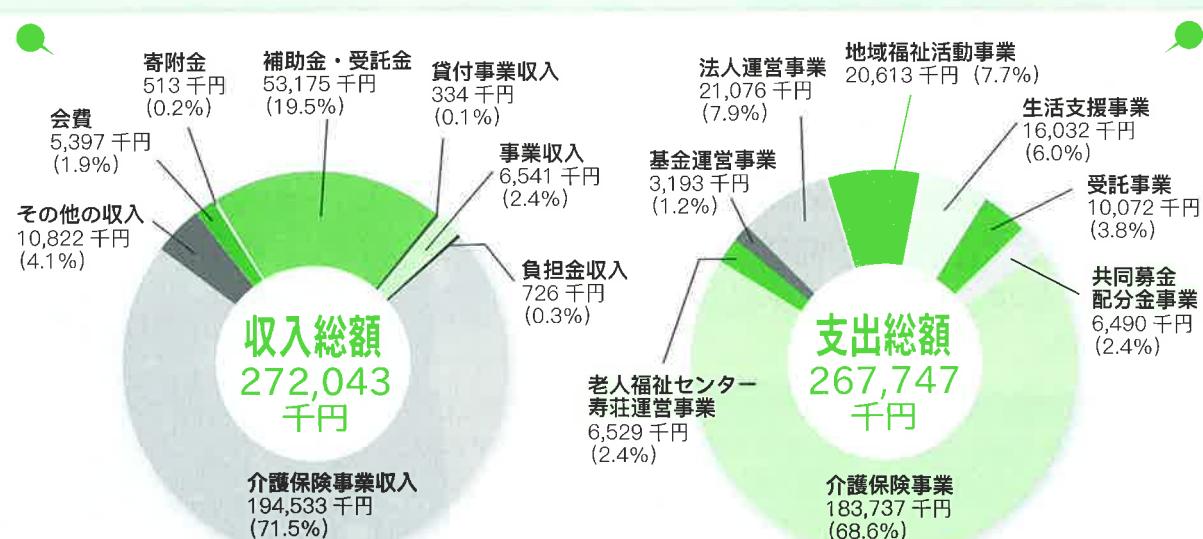
災害に備えるボランティア講座



第3次地域福祉活動計画策定委員会

## ◆収支予算◆

平成29年度 社会福祉事業収支決算の内訳は下記のとおりです。



## ●大学生が地域で ●聞き取り調査●

### ～地域の現状の把握と課題を明らかに～

平成30年8月18日(土)～8月20日(月)の3日間、上山市内の18の地区を対象として、公民館等を会場に、地域診断の調査を実施しました。

この度の調査は、地域共生社会の実現に向けた取り組みの一環として、地区役員や民生児童委員等から聞き取りを行い、地域の特性や現状を分析し、課題を把握することで、今後の地域福祉活動を推進することを目的に行いました。

調査にあたっては、東北福祉大学総合福祉学部の都築光一教授とそのゼミの学生より協力をいただきました。前半はインタビュー形式による1対1の聞き取りを行い、後半は座談会にて日常生活支援に関する意見を自由に出し合い、地域についての様々なお話を聞かせていただきました。参加した学生からは「地区ごとに様々な特色があり、それぞれ課題が違っていることがわかった」等の感想が出され、今後に活かせる調査となりました。

診断の結果等につきましては、9月より東北福祉大学都築光一研究室にて作業等を行い、来年の1月頃にご協力いただいた地区の皆様へ報告会にて発表させていただく予定です。

ご協力いただいた地区の皆様、ありがとうございました。



地域診断の様子



### 福祉協力員研修会

### 新たな地域づくりに向けて

～地域共生社会の実現と地域住民の役割～

7月7日(土)、三友エンジニア体育文化センターにて、各地区で地域福祉活動の推進に携わっている地区会長、地区役員、隣組長、民生児童委員等を対象に、これから福協力員の役割やあり方、活動の活性化につなげていくことを目的として、「福祉協力員研修会」を開催しました。

今回の研修会は82名の皆様に参加いただき、東北文化学園大学医療福祉学部の豊田正利教授を講師に迎え、「新たな地域づくりに向けて」をテーマとした講演をいただきました。継続的な地域での支え合いのポイントは、地域の一人一人が「楽しい」と感じる活動であるということで、全国で取り組まれている事例を紹介していただき、今後の地域づくりにつながる研修会でした。

※研修会の資料を社協でお配りしていますので、  
「まとめた資料がほしい」「地域で活用したい」  
という方はぜひご連絡ください。



講演の様子

広がっています!

## ふれあい・いきいきサロン♪

社協では、歩いて行ける地域の居場所づくりとして、「ふれあい・いきいきサロン」の推進をしています。現在、市内では、63地区77ヶ所でサロン活動が行われてあります。市内で取り組まれているサロンをご紹介します！

### 四地区交流会百歳体操サロン

八幡丁・仲丁・湯町・西山地区では、四地区合同でサロン活動を行っています。

\*会 場：八幡丁地区公民館

\*開 催 日：毎月1回、第一火曜日

(※百歳体操は毎週火曜日)

\*活動内容：百歳体操を行い、体操が終わったら、持ち寄った漬物やお料理、お菓子などでお茶のみをしています。



参加された皆さんには、わきあいあいと、おしゃべりに花を咲かせていました。また、四地区合同での開催によって、自分たちの地区以外の方の顔見知りが増えたこと、1つの地区だけでなく、近隣の地区が協力し合うことで、地域のネットワークが作られていきました。

今年度は、避難訓練も一緒に行う予定をしていて、サロン活動以外での活動も広がっていました。

### 石堂地区サロン会

石堂地区の皆さんを対象にサロン活動を行っています。

\*会 場：石堂地区公民館

\*開 催 日：2ヶ月に1回、月末の木曜日頃

\*活動内容：保健師の方や歯科衛生士の方などの講師を招いた健康講話など。終わった後は、協力者の皆さんがあつくりとした食事をいただきます。



みんなで食べるとんまいなー！



参加された皆さんには、講師の方のお話を熱心に耳を傾けてありました。また、一緒に食事をして、おしゃべりも弾み、賑やかな会場となっていました。

サロン活動に参加することで、外に出るきっかけとなったり、「最近あの人来ないけど元気なんだべが？」と地域の方のこと気にかけるようになったり、支え合う地域づくりへつながっていました。

社協では、これからサロン活動を始める方や、今のサロン活動に悩みを抱えている方等へ、活動についてのサポートを行っています。また、助成金（年6回以上、1回あたり5人以上の参加で、健康や生きがいづくり等の活動をしているサロンに対し年額15,000円を助成）の申請もできますので、ご活用ください。

10th  
Anniversary

# 上山市ボランティアフェスタ 2018

## ～広がれつながれ ボランティアの輪～

とき／11月18日(日) 午前9時30分～午後3時30分

ところ／三友エンジニア体育文化センター

主な内容／活動発表・展示紹介コーナー

遊びコーナー

食べものコーナー

災害ボランティア活動展示

収集・赤い羽根共同募金コーナー

福祉施設製品展示・販売コーナー

チャレンジコーナー（親子のふれあいの場）

スタンプラリー

ボランティアフェスタ10周年企画

・10周年記念創作ダンス

・第1回からのポスター・チラシ展示

午前9時30分  
～午後1時

NEW

チャリティー公演(10周年記念公演)

午後1時～午後3時30分



出演 渡辺えり  
山形市出身、女優

萩生田千津子  
上山市出身、女優

チケット500円（10月15日より販売開始）

※売上金は全額、市内の障がい児・者福祉施設へ寄付されます。

## 地域包括支援センターコーナー

### ～『かみのやま見守りささえあいネット』の充実～

『住み慣れた地域で高齢者が安心して生活できること』を目的とした今年度第1回目の地域包括支援ネットワーク会議を、7月12日(木)に三友エンジニア体育文化センターで開催しました。

北部・南部・宮川地区合同で実施し、上山市健康推進課からの「かみのやま見守りささえあいネット」の現状報告や日常業務の中で見守り活動を実施している企業・団体からの見守り事例発表、会議構成団体の各出席者による「日常生活・業務の中での高齢者の見守りについて」のグループワーク等を行いました。

会議では日頃の高齢者の見守り・声掛けについて感じていることや、見守りを実施するうえで参考となる事例等を話し合い、よりよい見守り体制の構築に向けた活発な意見が出されました。

今後も会議構成団体参加者同士が顔の見える関係づくりを行い、地域、関係機関の方々と協力し合いながら、住み慣れた地域で高齢者が安心して生活できる仕組みづくりの実現に向けて取り組んでまいります。

#### 【かみのやま見守りささえあいネットとは】

高齢者と関わりの深い、商店や金融機関、電気・ガスなどの会社、配達業者、医療機関、薬局、介護事業所等からご協力をいただき、高齢者の異変に早期に対応できる見守りのネットワークです。

現在、市内57の事業所からご登録いただいてあります。



地域包括支援センターは市役所1階の上下水道課の向かいにあります。相談は来所、電話、訪問対応ができますので気軽にご相談ください。 ☎673-6055(直通兼FAX) ☎672-1111(内線144、148)

# 社協会費の納入・賛助会員のご加入ありがとうございます

今年も市民の皆様より社協会費(1世帯あたり500円)を納入いただき誠にありがとうございました。また、本会事業運営に賛同された多くの市民の皆様より賛助会員(会費1口あたり1,000円)にご加入いただき、格別のご支援を賜りました。重ねて御礼申し上げます。

賛助会員の皆様にはお礼状をお届けしましたが、勧誘にご協力いただいた各地区会長並びに民生委員・児童委員の皆様にも、あらためて厚く感謝申し上げます。

ご協力いただいた会費は、地域に暮らす幅広い世代が、共に支え合い、連携・協働し、次世代につながる福祉のまちづくりの実現のため、有効に活用させていただきます。



## 平成30年度 上山市介護予防・生活支援センター養成講座開催

### ～やっこみよう！ちよつとしたお手伝い～



誰もが住み慣れた地域で安心・安全に暮らしていくよう支え合いの豊かな地域をめざし、地域で活動していただけるサポートを養成する講座です。一緒に活動してみませんか？

実施期日	テーマ	講師名
10月10日(水)	除雪ボランティアの活性化のために ～尾花沢市の取り組みを知ろう～	尾花沢市ボランティアセンター 広報部会長 二藤部 久三氏
10月30日(火)	地域でつながるコミュニケーション ～やさしい気持ちは自分から～	コーチング・メンタルヘルス研修 PresentTime 代表 塩野貴美氏
11月9日(金)	地域を巻き込んで引きこもりを支える取り組み ～居酒屋を舞台にした事例を通して～	NPO法人 With優 代表 白石祥和氏
11月27日(火)	認知症の理解と地域でできる支援 ～あなたも私もそっと見守り住みよい地域へ～	介護老人保健施設 新庄薬師園 作業療法士 三原裕子氏
12月10日(月)	助けてと言えますか？何ができますか？ ～地域の支え合い体制づくり～	公益社団法人 さわやか福祉財団 理事 鶴山芳子氏

▶会場：市民福祉活動支援センター“ふれあい”<上山市南町4番5-12号>

▶時間：午後1時30分～午後3時まで

▶対象：介護・福祉に関心があり、サポートとして登録し、今後、地域等において活動できる方

▶定員：各講座30名 ※講座ごとに申込することが可能です。

▶参加料：無料 ▶申込み方法：電話で随時お申し込みを受け付けてあります。

## 生活支援員として活動してみませんか？

社協では、認知症や障がいのために判断能力が低下して、福祉サービスの利用や日常的な金銭の管理に不安のある方へ支援を行う「福祉サービス利用援助事業」を行っており、生活支援員を募集しています。

■年齢：概ね30歳～65歳程度

■活動頻度：月1回～2回程度の訪問活動

(1回あたり1時間～2時間程度)

■活動費：1回の訪問につき1,300円

■活動内容：利用者に対し、福祉サービスの利用についての説明や、金融機関へ出向き支払いなどの代行を行います。

※訪問の際は、自家用車を使用していただきます。



生活支援員は、利用者の自宅などを定期的に訪問し、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援する活動を行います。

# あったかい心

福祉のまちづくりのためご寄付をいただきました。

(期間：平成30年度4月24日～平成30年9月14日)※順不同

寄付金

上山歌謡振興会 石塚賛一様

匿名希望様  
平成30年7月豪雨災害救援金



上山市立北中学校様

## 災害に備えるボランティア講座

日時：平成30年10月28日(日)

会場：宮川小学校グラウンド

対象者：災害ボランティアに興味、

関心のある市民の方

内容：災害ボランティアセンターの

申込み：設置運営訓練(演習)

平成30年10月22日(月)まで

上山市社会福祉協議会へお申し込みください。



## 災害義援金の募集

上山市共同募金委員会では被災地や被災地の住民の方々を支援するために義援金を募集しております。上山市共同募金委員会(上山市社会福祉協議会内)を窓口として受付しています。

- ・平成28年熊本地震
- ・平成29年7月5日からの大雨災害
- ・平成30年7月豪雨災害
- ・平成30年米原市竜巻災害
- ・平成30年大阪府北部地震
- ・平成30年北海道胆振東部地震災害

※平成30年7月豪雨災害については各都道府県の個別募金も募集しています。詳しくはお問合せください。

## 困りごと、心配ごと、ご相談ください

### ～上山市ふれあい相談所～

◎どんなことでも親身になって相談に応じます。

◎相談は無料です。

◎来所、電話にて対応します

(無料法律相談は来所のみ)。

◎個人の秘密は固く守ります。

◎署名でもかまいません。

※弁護士の無料法律相談になります。

木曜日以外は社会福祉協議会で相談をお受けしています。

開設時間：毎週木曜日午前9時～午後3時まで

※無料法律相談は午後1時より4時まで

開設場所：市役所1階市民相談室にて

TEL 672-1111(内線129)

無料法律相談は予約制です。

当日の方も受けますが、予約の方を優先します。

TEL 673-2750

予約は社協相談所へどうぞ。  
(午前9時～午後5時)

- ◆職種及び求人数
  - ①訪問介護員(臨時職員) 1名
  - ②訪問介護員(登録職員) 若干名
- ◆必要資格
  - 介護福祉士、介護職員初任者研修、介護職員実務者研修、ホームヘルパー(1級・2級)のうちいずれか
  - 普通自動車運転免許
- ◆雇用形態
  - 年度ごとの更新となります。
- ◆保険等
  - ①は労災・雇用・健康保険、厚生年金に加入し、②は労災保険に加入
- ◆応募方法
  - 電話連絡のうえ、履歴書と資格証明書の写しを持参してください。

※お問合せは上山市社会福祉協議会まで

695-5095

一緒に働く仲間を募集しています！

## 社会福祉協議会職員募集